

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		台東区の民話と伝承遊びの普及				所管	教育委員会 生涯学習課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	57	計画事業名	台東区の民話と伝承遊びの普及			事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標] I-3. 文化が息づく豊かな生活の創出 [小 柱] (1)文化の継承と発展 [施 策] ②地域文化の活用と発展				[事業開始]	平成 9 年度		[終了予定]
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区の民話と伝承遊び普及委員会設置要綱					
	事業対象	直接の対象 : 区立幼稚園・保育園・こども園児及び区立小学校児童、一般区民 最終的な対象 : 同上							
	事業目的	台東区に伝わる伝説や民話、伝承遊びを子供たちに伝えることで生まれ育った郷土をよく知り、愛する心を育成する。							
	事業内容 [29年度]	①普及活動:年間約60回程度。教育委員会が委嘱した民話と伝承遊び普及委員が区立幼稚園、保育園、こども園及び小学校を訪問し、区内に伝わる民話の紙芝居を演じたり、古くから伝わる昔遊びの指導等を行う。 ②普及委員会:年6回開催。普及委員が一堂に会し、活動報告や研修、教材の開発などを行う。 ③頒布:「台東区むかしむかし-お話と遊び」区内に伝わる民話や昔遊びをまとめた冊子「台東区郷土かるた」読み札を公募して作成した郷土玩具 の2種の頒布。							
	委託の有無	なし	委託内容		なし				
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績		達成率
	活動指標	普及活動回数(学校・園)	回	61	59	60	60	61	98.4%
	成果指標	参加児童・園児数	人	2,650	2,592	2,563	2,662	2,600	102.4%
	決算額 (単位:千円)				27年度		28年度		29年度
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			852		986		985
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			1,604		1,783		2,514
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			42		62		51
		総経費			810		925		935
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			2,456		2,770		3,500
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			55		54		56
一般財源(区負担額)			0		0		0		
前回評価から29年度に改善した事項	安定した運営と普及活動の充実を図るため、普及委員養成講座を計画・実施し、これまで活動している普及委員における指導力のさらなる向上に努めた。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	台東区に住んでいながらも、伝わる伝説や民話、伝承遊びを知らない子供たちも多い。学校・園では普及活動に対する理解が浸透し、カリキュラムとして定着しつつある。生まれ育った郷土をよく知り、愛する心を育成することは重要である。						
	効率性	3	普及活動の教材及びその材料の余剰を極力出さないようにするなど、引き続き経費の削減に取り組んでいる。さらに教材の開発、自作をすることによって、効率的に事業を運営することができている。						
	手段の適切性	3	各普及委員は様々な経歴をもっており、それぞれの良さを生かしながら普及活動や教材開発をすることができている。						
目的達成度	4	全訪問予定園に対して、普及活動を行うことができ、多数の児童・園児が参加した。							
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性			
普及委員養成講座を実施し、普及委員の指導力の向上と、普及活動の充実を図った。学校・園からの要望なども踏まえ実施していることから、毎年度多数の児童・園児が参加している。今後も引き続き普及委員の育成や教材開発を行い、効率化を図りながら事業を進めていく。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	